

# 西殿塚古墳(天理市)

おおやまと

前方が西殿塚古墳/大和古墳群では最大規模の前方後円墳/3世紀後半の築造/左手が後円部、右手が前方部/西側から見たところ



ここは南側にある拝所/その背後は前方部



ふすまのみささぎ                      たしらか  
宮内庁により衾田陵として第26代継体天皇皇后の手白香皇女の陵に治定されている



しかし、手白香皇女は6世紀頃の人物と考えられ、古墳の築造年代とは合わない



とよ(いよ)

そこで、西殿塚古墳の被葬者については、卑弥呼(箸墓古墳の被葬者と推定されている)の後継者の台与(吉与)とする説がある



あるいは、古墳時代最初期の箸墓古墳に後続する大王墓とする説もあるようだ/手前に説明坂が立っている



墳丘は後円部で東側三段築成、西側四段築成、前方部で東側一段築成、西側二段築成/東側には隣接して東殿塚古墳がある

## 西殿塚古墳・東殿塚古墳

(古墳時代前期)

にしとのづかこふん ひがしとのづかこふん おおやまこふんぐん  
西殿塚古墳・東殿塚古墳は大和古墳群のなかでも最も高いところに位置する前方後円墳で、ともに前方部を南に向けて築かれています。これら2基の古墳が築かれた丘陵の尾根上には、中山大塚古墳・燈籠山古墳などの前方後円墳が連なるように立地し、大和古墳群中山支群と呼ばれています。

西殿塚古墳 西殿塚古墳は全長約230m、後円部径145m、前方部幅130mを測ります。墳丘は東側で三段、西側で四段の段築により形成されており、後円部および前方部の墳頂に方形壇が存在します。

現在、墳丘部分については「手白香皇女衾田陵」として宮内庁により管理されています。平成元(1989)年には宮内庁書陵部により墳丘の調査が実施され、墳丘の各所から特殊器台形土器や特殊器台形埴輪・特殊壺形埴輪などの遺物が採集されています。

また、平成5(1993)～平成7(1995)年には天理市教育委員会により墳丘周辺の範囲確認調査がおこなわれ、墳丘東側くびれ部と前方部東裾において墳丘斜面の基底石と掘割(周濠相当の落ち込み)が存在することが確認されました。この調査の際にも、有段口縁が特徴の特殊円筒埴輪など多量の初期埴輪が出土しました。

東殿塚古墳 東殿塚古墳は全長139m、後円部径65m、前方部幅49mを測り、周囲には古墳の外周を区画する長方形の地割が残っています。後円部墳頂には多量の板石が散乱していることから、埋葬施設は竪穴式石室であると推定されています。

平成9(1997)年に天理市教育委員会が前方部西側で実施した発掘調査では、墳丘上段裾の基底石列や墳丘下段裾の葺石、掘割(周濠相当の落ち込み)と外堤を検出するなど、多くの新たな知見が得られました。とくに、墳丘裾と外堤の間の掘割内でみつかった祭祀施設では、初期埴輪と二重口縁壺や甕、高杯などの布留式土器、さらに近江系や山陰系など外来系土器との共存が確認され、初期埴輪の年代的位置づけと古墳の築造時期を考える上で非常に重要な資料が得られました。

埴輪配列を構成した初期の円筒埴輪には、朝顔形埴輪・鱈付円筒埴輪・鱈付楕円筒埴輪・特殊器台形埴輪などがあります。そのなかでも鱈付円筒埴輪の1点には船をモチーフとして描かれた線刻絵画があり、当時の葬送観念を反映するものと考えられる重要な発見として知られています。

築造時期 これら2基の古墳の築造時期については、これまでの発掘調査等で出土した初期埴輪からみて、特殊器台形埴輪を主体とする西殿塚古墳が先行し、次に朝顔形埴輪・鱈付円筒埴輪・鱈付楕円筒埴輪が出現する東殿塚古墳が築造されたものとみられます。しかし、出土遺物が示すそれぞれの古墳の時期に大きな隔たりはなく、埴輪の出現から成立期(3世紀後半)に連続的に築造されたものと考えられています。

平成22(2010)年 3月 天理市教育委員会

後円部、前方部それぞれの墳頂に方形壇があるらしい/墳丘表面には葺石があり、また墳丘の各所から特殊器台形土器や特殊器台形埴輪、特殊壺形埴輪などが採集されたと云う/墳丘東側くびれ部と前方部東裾において、有段口縁が特徴の特殊円筒埴輪などの初期埴輪が多数出土したと云う



航空写真（東から）



東殿塚古墳 墳丘裾の祭祀施設



西殿塚古墳 墳丘裾の基底石



西殿塚古墳出土埴輪



東殿塚古墳出土埴輪

さて、西側の墳丘に沿って北方向に進んでみよう



こんな所を進む



この辺りがくびれ部



くびれ部を通り過ぎてから振り返って見たところ



葺石の名残なのか



これは北側から後円部を見たところ



そこで左手を見たところ/地形的に左手(東側)が高くなっている



これは北西側で後円部から前方部方向を見たところ



そこで右手を見たところ/この部分は西側の周濠の跡であろうか



そこにはこんな花が咲き乱れていた



参考ホームページ

[https://blog.goo.ne.jp/tommz\\_1938/e/45fbfa10988d02e00a09d975c2569686](https://blog.goo.ne.jp/tommz_1938/e/45fbfa10988d02e00a09d975c2569686)

<http://mugentoyugen.cocolog-nifty.com/blog/2014/04/post-92b0.html>

<https://ameblo.jp/buzz--yupphy/entry-12383656641.html>

<http://sakuwa.com/p11.html>

<http://yamatai.sblo.jp/article/183542490.html>

